

- 4日 節分
- 5日 立春
- 8日 針供養
- 11日 建国記念の日
- 15日 家庭の日
- 29日 全国火災予防運動

町だより

広報こすど

人口のうごき

(51.1.1現在)	
男	5,100 (+ 5)
女	5,488 (- 4)
計	10,588 (+ 1)
世帯数	2,275 (0)

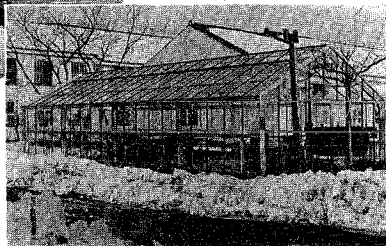
No.35

昭和51年

2/1

発行所 小須戸町役場 ☎ 3111
 毎月1日発行 印刷所 玉庭印刷所

写真説明
 (上) 楽焼教室風景
 (中) 楽焼完成作品
 (下) 温室全景



楽しく学習してまます

老人教室に活気が

老人生きがい対策事業施設完成

昭和五十年年度の県の重点施策として、老人の生きがい対策事業が、県下十ヶ市町村で指定を受けました。その中に小須戸町も含まれ、次の事業が実施されました。

- ◇施設(ワークル)
 - △整備事業
- 軽量鉄骨造り五二八平方米の作業棟は、八月五日着工し、十月二十二日に完成

しました。この施設では、楽焼、園芸を中心として、十一月一日より学習及び作業に利用しております。

◇老人健康農園事業
 「花と緑の小須戸町」という当町の特殊性を生かすため、六六・七平方米のアルミガラス温室が、十一月十五日着工され、一月十四日に完成しました。この施設は園芸を中心とした学習及び実習のため建設されたものです。

以上の施設

の完成により、これらの施設を利用することによって、次の老人生きがい対策事業としての各種教室も、活発な活動が行われております。

一、楽焼教室

二、園芸教室

草花の育苗、優良品種の増殖と会員への配布、高級温室花木冬期間の委託、つぎ木、さし木その他園芸技術の振興及び研究、町の花いつばい運動への協力等を主目的としております。

本年は、各種種子の育苗、肥料の選定、材料の確保、鉢の自給など、各教室と直結することによる自立への道など、今後は自分たちだけで、計画的に実施できるような、本町だけの特長を充分に加味した形で学習が行われます。

三、書道・生花・囲碁・民謡などその他教室

これらの教室は、月二回定例学習日を定めて学習を行い、技術の向上を目指しております。

昨年の文化祭には、中央公民館で生花、書道、楽焼、園芸等の作品の展示会を兼ねて参加しました。

このように、本町における老人生きがい対策事業は、ようやく歩きだしたところですが、今後の一層の充実のために、みなさんのご指導やご協力を願います。

室